

2020年度交換留学

# 仁川大 学校

Incheon National University School of Northeast Asian Studies

横浜市立大学では、学術交流締結校である仁川大 学校 東北アジア通商大学に交換留学生を派遣しています。このプログラムでは、韓国語を学習するとともに、韓国語で行われる学部授業を受講します。

仁川市は韓国を代表する港湾都市の一つであり、ソウル、釜山に次いで韓国で3番目の大都市です。仁川大 学校 は、大学としては2013年に国立大学法人化された総合大学ですが、このプログラムではその中でも経済及び通商を専門とする東北アジア経済通商大学（韓国の大学は日本の大学では学部へ相当）で学ぶことができます。

仁川大 学校 のキャンパスはとても広く、大学の中には食堂、カフェを始めとした飲食店や、銀行、郵便局、本屋、携帯ショップもあり、生活しやすい環境が整っています。滞在する寮も大きく、韓国人や各国から集まる留学生たちと交流をすることもできます。寮の裏側には海があり、ビーチを散歩をしたり、友人たちとゆっくり時間を過ごすこともできます。



留学生向けHP

項目	内容
留学先	韓国（仁川市）
派遣学生数	2人
学年歴	秋学期：8月下旬～12月下旬、春学期：3月～6月 ※1年間もしくは半期の留学を秋学期、春学期（半期の場合のみ）から始めることができます。
言語	韓国語
応募要件	韓国語初級～中級レベル
宿舎	寮（現地の学生と共同生活です）
費用（目安）	寮費：760,000ウォン／1セメスター、2人部屋、食費含まず ※長期休業中も滞在する場合は、別途寮費が必要です。 健康診断：5,000ウォン～20,000ウォン
応募書類（共通以外）	韓国語の語学能力試験（TOPIKなど）のスコアのコピー（なければ韓国語学習計画書※A4で1枚程度日本語で記載）
その他	—